

# 令和7年度 神戸県民センター 主要施策（地域躍動推進費）予算の概要

令和7年2月



## 令和7年度 地域躍動推進費予算案（施策別）

山と海に囲まれたみなとまち神戸  
～人が集い、ともに繋がり、みんなで希望を叶えるまち～

(単位：千円)

施策名	R7（案）
I 神戸に息づくアートと歴史を生かした交流の拡大	34,573
II 山海の自然に囲まれたみなとまち神戸の活力づくり	13,455
III 都市近接の強みを活かした農都・神戸の推進	9,316
IV 安全・安心に包まれたまちづくり	3,990
V 対話と協働に基づく住み続けたい地域づくり	23,356
計	84,690



# 令和7年度予算編成における「5つの柱」

## I 神戸に息づくアートと歴史を生かした交流の拡大

神戸地域に息づく歴史や文化、アートなど多彩な地域資源を生かし、交流人口拡大に向けた取組を推進

## II 山海の自然に囲まれたみなとまち神戸の活力づくり

自然と共生するまちづくり、地域産業の振興と雇用対策の推進により、神戸の活力づくりを推進

## III 都市近接の強みを活かした農都・神戸の推進

農の神戸ブランド創出や未来につながる地域農業の持続的発展に向けた取組により、農都・神戸を推進

## IV 安全・安心に包まれたまちづくり

災害に強い社会基盤の整備、地域安全活動等への支援により、安全・安心に包まれたまちづくりを推進

## V 対話と協働に基づく住み続けたい地域づくり

地域住民との対話と協働、地域づくり・生活創造の活動促進により、住み続けたい地域づくりを推進



# 令和7年度予算 主な新規・拡充事業等

## I 神戸に息づくアートと歴史を生かした交流の拡大

### 1 アートとふれあうまちづくり

- (1) ミュージアムロード連絡調整会議の設置等
- (2) 神戸新開地・喜楽館を核とした地域の賑わい創出

### 2 歴史遺産を生かした賑わいづくり

- (1) 摩耶山の治山遺構と観光振興
- (2) 「湊川新開地」誕生120周年記念事業の開催
- (3) 地元企業・地域団体と連携した湊川隧道の保存・活用事業
- (4) 明治期の神戸三大土木事業・歴史遺産の魅力発信事業

## II 山海の自然に囲まれたみなとまち神戸の活力づくり

### 1 自然と共生するまちづくり

- (1) 六甲山周年イベント事業
- (2) 六甲山ビジターセンターインバウンド等対応事業
- (3) 神戸六甲ミーツ・アート beyond ガイドツアー事業

## III 都市近接の強みを活かした農都・神戸の推進

### 1 農の神戸ブランドの創出

- 01 (1) 農の神戸ブランド創出作戦 09
- 02 (2) 地域の宝！「山田錦」ブランド向上推進事業 10

### 2 未来につながる地域農業の持続・発展

- 03 (1) アグリDX神戸モデルの推進 11

## IV 安全・安心に包まれたまちづくり

### 1 災害に強い安全・安心なまちづくり

- (1) 「六甲山の災害と治山の歴史展」の開催 13
- (2) 地域住民による河川ふれあい活動への支援 13

## V 対話と協働に基づく住み続けたい地域づくり

### 1 対話と協働による地域づくり

- (1) 神戸のフィールドパビリオン魅力発信事業 14
- (2) ひょうご楽市楽座への出店支援事業 15

### 2 地域づくり・生活創造の推進

- (1) 地域活性化支援事業（神戸の魅力づくり事業） 16



| 神戸に息づくアートと歴史を生かした交流の拡大

## 1 アートとふれあうまちづくり

### (1) ミュージアムロード連絡調整会議の設置等 **【新】 (2,763千円)**

ミュージアムロード関係者間の連携強化及び効果的に情報発信する仕組みを構築し、地域の活性化や沿道のさらなる賑わいを創出

#### ○ (仮称) ミュージアムロード連絡調整会議の設置

ミュージアムロード関係者（県、神戸市、沿道の企業、地元住民団体等）が、沿道の活性化に向けた課題等を協議する会議体を設置（年2回程度開催）

#### ○ (仮称) ミュージアムロードポータルサイト（ホームページ）の作成

沿道の野外アート作品、美術館等の施設やイベント情報を紹介するホームページを作成

#### ○ 野外オブジェ等への二次元コード掲示によるホームページへの誘導

上記ホームページ内の野外アート作品の紹介ページにリンクする二次元コードが印字されたプレートを作成し、野外アート作品の銘板等に掲示

#### ○ ガイドツアー

沿道のパブリックアート作品等を専門家のガイド付きでめぐるツアーを実施



ヤノベケンジ《Sun Sister》 2015年  
(令和6年11月補修工事完了)



ミュージアムロード沿道の賑わい



- | 神戸に息づくアートと歴史を生かした交流の拡大
- 1 アートとふれあうまちづくり

## (2)神戸新開地・喜楽館を核とした地域の賑わい創出

新開地の賑わいと交流の拠点となる神戸新開地・喜楽館を将来にわたり支える客層を育成し、利用促進につながる取組を支援

### ○新開地120周年記念寄席の開催 【新】 (1,500千円)

新開地誕生120周年の節目である年に、新開地にゆかりのある施設や場所で出前寄席を開催

- ・時 期：令和7年11月頃
- ・場 所：新開地周辺、神戸酒心館



湊川隧道

### ○県民寄席の開催 【継】 (500千円)

阪神・淡路大震災など、神戸ゆかりのテーマ設定による企画性の高い寄席を開催

- ・時 期：令和8年1月頃



震災復興ウィーク



| 神戸に息づくアートと歴史を生かした交流の拡大

## 2 歴史遺産を生かした賑わいづくり

### (1)摩耶山の治山遺構と観光振興 【継】 (3,100千円)

摩耶山の治山遺構と既存の観光施設とを結びつけ、観光振興とあわせて、山の保全の重要性を学び、防災意識の向上を図る

#### ○現地案内ツアーの開催

- ・内 容：現地歩道を歩きながら、治山遺構施設や植栽林を解説付きで巡る
- ・方 法：摩耶山観光の既存ツアーと併せて実施



治山遺構施設 (S13災害復旧)



現地案内時の様子

#### スケジュール

6年度  
ツアー企画・実施  
林内ルート設定検討  
案内解説板設置

7年度  
ツアー実施継続  
ルート追加設定  
リーフレット作成、空中写真・動画撮影  
歩道ルート確認

8年度  
ツアー実施継続  
治山施設測量



- 1 神戸に息づくアートと歴史を生かした交流の拡大
- 2 歴史遺産を生かした賑わいづくり

## (2) 「湊川新開地」誕生120周年記念事業の開催 【新】 (1,170千円)

新湊川への付替えによって新たに整備された「湊川新開地」のまち開きから120年を迎えることから、地域と協働で記念事業を実施

### ○記念講演会の開催

県が管理する湊川隧道と湊川新開地のまちの歴史を振り返り、未来を展望することでまちの魅力をPRする

時 期：令和7年11月24日（月・祝）

場 所：みなとがわホール

### ○写真パネル展の実施

湊川・新開地の移り変わりなどがわかる写真を展示し歴史を振り返る

時 期：秋頃

場 所：新開地アートひろばギャラリー



劇場や映画館が立ち並ぶ湊川新開地  
出典：絵はがき ハケ代信行氏提供

### ○新開地120周年記念寄席の開催（再）



- 1 神戸に息づくアートと歴史を生かした交流の拡大
- 2 歴史遺産を生かした賑わいづくり

### (3) 地元企業・地域団体と連携した湊川隧道の保存・活用事業 【拡】

県、地元企業、地域団体が連携し、湊川隧道での日本酒の貯蔵、及び販売、PR活動等を本格実施することにより、貴重な近代土木遺産である湊川隧道の保存・活用を図り、地域の活性化を推進

- ・実施方法：湊川隧道の保存・活用に向けた事業への協力を行なう企業等をプロポーザルで決定  
※原則として、経費は事業者が負担



湊川隧道での日本酒貯蔵

### (4)明治期の神戸三大土木事業・歴史遺産の魅力発信事業 【新】 (10,000千円)

三大土木遺産を所管する県と神戸市が連携し、一体的に発信、受入態勢を整備することで、シビックプライドの醸成と地域の賑わい創出を図るとともに、土木・建築職の担い手確保に資する事業を展開

#### 明治期の神戸三大土木事業・歴史遺産

明治期の神戸三大土木事業として、上水道事業、港湾修築、湊川付替工事があげられるが、それらを現在に伝える歴史遺産が烏原貯水池・立ヶ畠堰堤、兵庫運河・兵庫津、湊川隧道である。これらは湊川付替により誕生した新開地のまちを囲むように近接している。



Ⅰ 神戸に息づくアートと歴史を生かした交流の拡大

2 歴史遺産を生かした賑わいづくり

○三大土木遺産の連携強化

- ・「明治期神戸三大土木遺産連携会議」の設置

○三大土木遺産魅力発信事業

①神戸の礎を築いた「三大土木遺産展の開催」

パネル・動画等を用いて、三大土木遺産の意義を伝えるとともに、

湊川隧道貯蔵酒など関連グッズの販売スペースを併設

- ・場 所：兵庫津ミュージアム等（計3回）



立ヶ畠堰堤取水塔

②インフルエンサーと巡る三大土木遺産見学ツアーの開催

鳥原貯水池を起点に湊川隧道、新開地、兵庫津をインフルエンサーと解説付きで  
巡り、参加者もSNSで発信する体験ツアーを開催

③ウェブサイトのリニューアル

湊川隧道公式ウェブサイトの多言語化、スマホ対応、特設ページの開設 等

○三大土木遺産を活用した担い手育成事業

①子ども向け夏休みワークショップ

三大土木遺産の見学やレンガを使ったアーチ橋造り体験  
など、近代土木遺産や建設業の魅力を体験するイベント  
を開催

②湊川隧道子ども向けリーフレットの作成



湊川隧道での校外学習



II 山海の自然に囲まれたみなとまち神戸の活力づくり

## 1 自然と共生するまちづくり

### (1)六甲山周年イベント事業 【新】 (1,000千円)

令和7年は、「六甲山開拓130年」と「六甲山ガイドハウス開設20周年」の年であることから、六甲山の更なる活性化を図るために賑わいづくりイベント等を開催

	六甲山開拓130年	六甲山ガイドハウス開設20周年
時 期	6月頃（グルーム祭※と同時開催）	県民センター主催イベント開催時
場 所	県立六甲山ビジターセンター	県立六甲山ビジターセンター
内 容	賑わいづくりイベントの開催 ・山上施設のブース出展や キッチンカー出店の誘致 等	ビジターセンター企画展の屋外開催等 ・ビジターセンターや環境活動団体 の活動紹介ブース設置 等

※グルーム祭は、六甲山の夏山シーズンの安全を祈願する夏山開きイベント。



## II 山海の自然に囲まれたみなとまち神戸の活力づくり

### 1 自然と共生するまちづくり

#### (2)六甲山ビズターセンターインバウンド等対応事業 【新】 (1,000千円)

インバウンド等に対応するため、看板等のコンテンツやリーフレットを作成し、2025年大阪・関西万博開催時における新たな六甲山全体の活性化を図る

- 内 容：①インバウンド対応の看板・サイネージ（英語表記）  
②リーフレット（日本語・英語表記）

#### (3)神戸六甲ミーツ・アート beyond ガイドツアー事業 【継】 (1,000千円)

六甲山上で毎年秋に開催される現代アートの芸術祭「神戸六甲ミーツ・アートbeyond」の会期中に作品展示会場を説明ガイド付きで巡るツアーを開催

- 時 期：神戸六甲ミーツ・アート beyond 開催期間中に3回実施（予定）
- 内 容：県立六甲山ビズターセンターを含む複数の展示会場をガイド付きで巡る
- 対 象：中学生以上（20名×3回）



III 都市近接の強みを活かした農都・神戸の推進

## 1 農の神戸ブランドの創出

### (1) 農の神戸ブランド創出作戦 (1,950千円)

神戸産の認証食品の認知度向上とあわせて、生産・販売活動等を支援し、認証食品の生産・流通・消費を拡大し、地産地消の推進を図る

#### ○ 認証食品認知度向上・販路拡大支援【継】

商品PRや魅力発信、認知度向上のための商品包装材等の作成及び販路拡大のための商談会等への参加、インターネット通販等への出展等に対して支援

- ・ 支援対象：認証食品生産者



#### ○ 認証食品生産力強化支援【継】

栽培技術研修会等開催、講習会参加、GAPの取得及び新たな栽培技術等導入、安定生産・品質向上に必要な資材等に対して支援

- ・ 支援対象：認証食品生産者

#### ○ 認証食品定期販売の実施【拡】

新長田合同庁舎での定期販売（月1回程度）に加え、市内都市部の集客施設イベントスペース等においても神戸産認証食品等の販売（年4回程度）を実施

#### 神戸地域の主な認証食品（全285品目）

穀類	米
野菜	キャベツ、トマト、ほうれんそう、こまつな、みずな、しゅんぎく、ちんげんさい、いちご
果樹	ぶどう、なし、いちじく、かき、もも
畜産物	豚肉
加工品	日本酒、ワイン、みそ、ジャム、チーズ、肉まん、ぎょうざ、ちりめん



### III 都市近接の強みを活かした農都・神戸の推進

#### 1 農の神戸ブランドの創出

##### (2)地域の宝！「山田錦」ブランド向上推進事業 【新】 (300千円)

山田錦の担い手・後継者の育成・確保とブランド力の向上とシビックプライドの醸成を図るため、「山田錦」ブランド向上推進事業の実施、及び世界農業遺産申請に向けた検討及び準備を進める

- 内 容：①北播磨「山田錦」語り部養成講座の開催等  
②語り部による出前授業、生産者等への講習会の実施  
③日本農業遺産認定手続き等  
④世界農業遺産申請に向けた調査・検討  
⑤日本農業遺産認定記念シンポジウム開催  
⑥イベントでの農業遺産認定等の P R 活動
- 実施主体：兵庫県山田錦主産地農業遺産推進協議会



日本農業遺産認定申請にかかる現地調査  
(令和6年10月4日)



III 都市近接の強みを活かした農都・神戸の推進

## 2 未来につながる地域農業の持続・発展

### (1) アグリDX神戸モデルの推進

地域の農業従事者の高齢化や労働力不足に対応するため、AI、IoT等の先端技術を活用したスマート農業の普及を進め、地域特産物の維持、拡大を図る

#### ○スマート農業技術導入による集落営農組織等の強化【継】(350千円)

##### ① イネカメムシ対策実証

集落の広範囲において、ドローンを活用した一斉防除を行う技術を実証し、イネカメムシによる被害の軽減と特産山田錦の高品質化と省力化を図る



吸汁するイネカメムシ

##### ② スマート農業技術研修会

#### ○スマート農業技術導入による特產品の生産力強化【継】(800千円)

##### ① 神戸市西区の葉物野菜

気象ロボットで測定した施設内環境（気温、湿度、照度等）に応じて、遮熱資材利用や灌水方法改善による施設内の高温化を回避する技術を確立し、生産の安定化を図る



気象ロボットによる環境測定



III 都市近接の強みを活かした農都・神戸の推進  
2 未来につながる地域農業の持続・発展

② 神戸市北区の早生黒枝豆

ドローン防除、生分解マルチの機械被覆、さや取り機械を利用した体系的なスマート農業技術を実証し、生産の拡大を図る



ドローン活用による防除技術の実証

③ 神戸市北区の加工品（みそ）

特産のみそ生産において、アシストスーツの活用や作業工程の改善等による軽労化を実証することにより、生産の効率化と安定化を図る



アシストスーツによる軽労化（腰部）

○スマート畜産技術導入による経営の強化【新】（500千円）

牛の状態をモニタリングし、発情発見と授精時期を知らせるシステムの利用を現場で実証することにより、子牛の生産効率の向上を図る



牛の状態をモニタリングするシステム（イメージ）



IV 安全・安心に包まれたまちづくり

## 1 災害に強い安全・安心なまちづくり

### (1) 「六甲山の災害と治山の歴史展」の開催 【継】 (1,720千円)

六甲山系の森林復興の歴史などが学べるパネル展示、災害時の降雨体験装置や土石流実験装置等による災害体験を通じて、山地災害に対する知識を深め、防災意識の向上を図る

#### ○災害展の開催

- ・時 期：令和7年8月
- ・場 所：人と防災未来センター



【六甲山の治山対策展でのパネル展示】

#### ○現地見学会の開催

- ・時 期：令和7年11月
- ・場 所：再度公園周辺ほか

### (2) 地域住民による河川ふれあい活動への支援 【継】 (1,500千円)

地域の河川を舞台とする「まなぶ」「まもる」「ふれあう」といった活動を促すことで、河川への愛着を深め、良好な河川環境の保全につなげていくことを目的として、活動に必要な経費の一部を支援

#### ○河川ふれあい活動補助金

- ・補助上限：200千円/団体
- ・補助内容：河川環境の調査研究、河川に親しむための地域行事など



【生き物調査（苅藻川）】



▽ 対話と協働に基づく住み続けたい地域づくり

## 1 対話と協働による地域づくり

### (1) 神戸のフィールドパビリオン魅力発信事業

神戸市内のフィールドパビリオンプログラムの魅力を発信するとともに誘客に向けて完成度を高め、さらなる誘客促進に繋げる

#### ○特設サイト等の管理・運営【継】(1,927千円)

- ・市内フィールドパビリオンに特化したウェブサイトの管理・運営
- ・インフルエンサーによるSNSやラジオ等での発信
- ・ガイドの増刷



ひょうごフィールドパビリオン

フィールドパビリオン認定  
(神戸地域)

44件【R7.1.28現在】

#### ○フィールドパビリオン磨き上げ支援【新】(803千円)

- ・フィールドパビリオン先進地視察
- ・アドバイザー派遣による磨き上げ



#### ○周遊ルート検討会の設置・運営【新】(100千円)

- ・県、神戸市、観光関係企業等による検討会の設置
- ・フィールドパビリオンや周辺観光施設を周遊するルート案の検討、特設サイト等による周知



▽ 対話と協働に基づく住み続けたい地域づくり

1 対話と協働による地域づくり

## (2)ひょうご楽市楽座への出店支援事業

兵庫五国の魅力発信による交流人口の拡大を目的に開催される「ひょうご楽市楽座」において、グルメや会場装飾等、神戸地域の魅力を発信できる環境を支援

### ○ブース出店支援 【新】 (1,540千円)

楽市楽座会場で神戸らしいグルメ等を提供するブース出店やジャズなどのステージ出演を支援

- ・実施日：令和7年8月30・31日、9月6・7日、10月4・5日（合計6日間）
- ・会場：尼崎フェニックス事業用地（尼崎市船出）

### ○ランタン設置 【新】 (460千円)

南京町商店街振興組合から借り受けた巨大ランタン3体の神戸のブース出展日等に合わせた設置の検討



鳳凰のランタン



▽ 対話と協働に基づく住み続けたい地域づくり

## 2 地域づくり・生活創造の推進

### (1) 地域活性化支援事業（神戸の魅力づくり事業）【拡】（7,000千円）

観光関連団体や地域団体等が実施する、神戸の魅力を発信する集客や交流イベントを支援する。新たに、夜間に実施するイベントを支援することで、神戸のナイトタイムの活性化を図る

#### ○ 地域活性化イベントの開催支援

- ・助成額：一般枠 500千円×9団体  
ナイトタイムエコノミー枠 800千円×3団体 **【新】**
- ・補助率：1/2以内
- ・方 法：補助金



南京町春節祭



こうべ海の盆踊り



# 本庁各部の主要施策 <神戸地域関連>



柱	主要施策	部局
I 誰も取り残さない安全安心な兵庫	(新) 自動録音装置普及事業（特殊詐欺対策） (拡) 客引き行為等の防止に関する条例推進事業	県民生活部
	社会基盤の充実・強化 災害に強い県土づくりの推進 安全安心な日常の維持管理の強化	農林水産部 土木部 まちづくり部 農林水産部、土木部 土木部
II 若者が輝く兵庫	県立大学の授業料等無償化	総務部
	(新) 県立高校ふるさと共創プロジェクト	教育委員会
	(新) 学びの場・遊びの場プロジェクト	企画部 県民生活部 まちづくり部
	(拡) 不妊治療先進医療費・通院交通費助成 (新) 産後ケア事業	保健医療部
	(拡) 外国人留学生等に対する県内企業魅力発信事業（合同企業説明会の開催）	産業労働部
	(拡) 2025大阪・関西万博の開催 プロスポーツクラブ等と連携した地域活性化プロジェクト	企画部 県民生活部
III 活力がわきあがる兵庫	(新) 商店街空き店舗トライやる（チャレンジショップ応援事業） (新) 大阪・関西万博、神戸空港国際化を契機としたインバウンド誘客強化事業 (拡) NEXTじばさん推進プロジェクト事業	産業労働部
	(拡) 楽農学校事業 (新) ひょうご酒米・日本酒テロワール発信事業	農林水産部
	(拡) ツキノワグマ管理総合対策事業 (新) 都市部における獣害対策の強化	環境部
	(新) 関西国際空港と神戸空港を活用した地域振興	土木部
	(新) 魅力と活力ある県立美術館のあり方検討	教育委員会



# 主要施策担当部署一覧



職名	氏名	TEL	担当施策（スライド番号・事業名）
センター長	内藤 良介	647-9101	—
副センター長兼参事（万博推進担当）	大戸 満成	647-9102	—
県民躍動室長	寺田 隆裕	647-9103	05 明治期の神戸三大土木事業・歴史遺産の魅力発信事業 14 神戸のフィールドパビリオン魅力発信事業 (フィールドパビリオン磨き上げ支援)
神戸魅力づくり参事	秋山 美夏	647-9104	01 ミュージアムロード連絡調整会議の設置等 02 神戸新開地・喜楽館を核とした地域の賑わい創出 05 地元企業・地域団体と連携した湊川隧道の保存・活用事業 07 六甲山周年イベント事業 08 六甲山ビズターセンターインバウンド等対応事業 神戸六甲ミーツ・アート beyond ガイドツアーアクティビティ事業 14 神戸のフィールドパビリオン魅力発信事業 15 ひょうご楽市楽座への出店支援事業 16 地域活性化支援事業（神戸の魅力づくり事業）
神戸農林振興事務所長	永田 学	742-8310	09 農の神戸ブランド創出作戦 10 地域の宝！「山田錦」ブランド向上推進事業
神戸農業改良普及センター所長	稻本 将一	965-2102	11 アグリDX神戸モデルの推進
神戸土地改良センター所長	土居 憲明	742-8360	
六甲治山事務所長	橋本 志信	742-8420	03 摩耶山の治山遺構と観光振興 13 「六甲山の災害と治山の歴史展」の開催
神戸土木事務所長	鎌水 正和	737-2380	04 「湊川新開地」誕生120周年記念事業の開催 05 明治期の神戸三大土木事業・歴史遺産の魅力発信事業 (三大土木遺産を活用した担い手育成事業) 13 地域住民による河川ふれあい活動への支援



Hyogo  
Prefecture

